

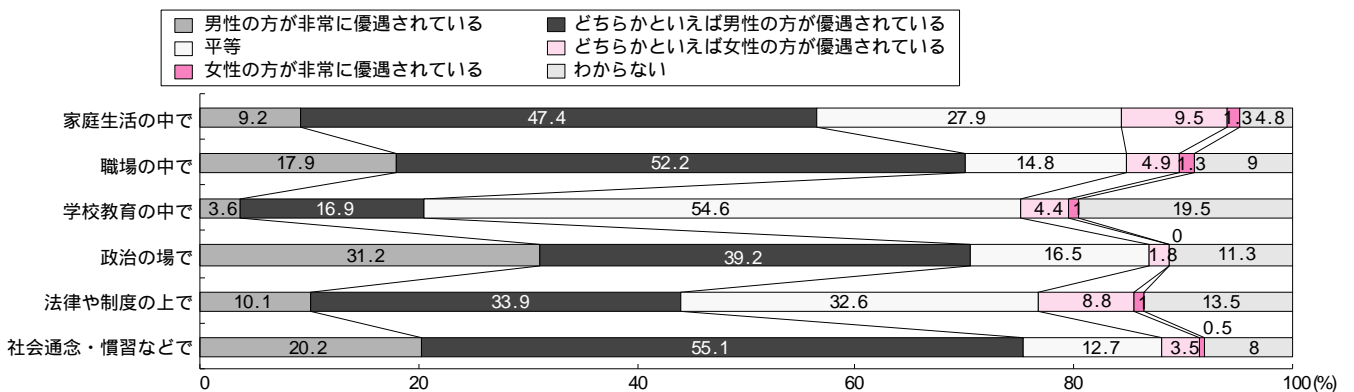


男女平等について

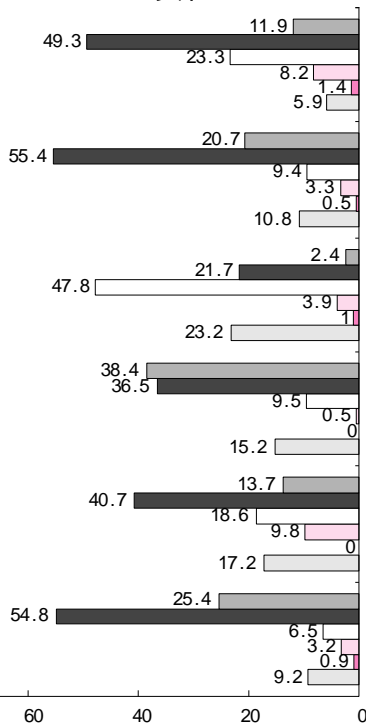
- ・男女の地位の平等感について6つの分野で聞いてみたところ「学校教育の場で」を除く全ての分野で、「男性の方が優遇されている」とする人の割合が「平等」とする人の割合を上回っている。
- ・各分野において女性は「男性のほうが優遇されている」の割合が高く、逆に男性は「平等」の割合が高くなっており、男女間に意識の差が見られる。
- ・この結果は、北海道の調査と同様の傾向にある。
- ・「男は仕事、女は家庭」という考え方について男性は「共感できる」とする肯定派の割合が高く、女性は「共感できない」とする否定派の割合が高いという男女間の意識の差がみられる。又、前回調査と比べると「共感できない」とする否定派は男性が6ポイント上回り、女性は3ポイント下回る結果となった。
- ・共働き家庭での「役割分担」については「手のあいているほうが家事・育児をすればよい」とする割合が女性61.3%・男性45.7%と高い結果となった。

問1 あなたは次の分野で男女の地位は平等になっていると思いますか。

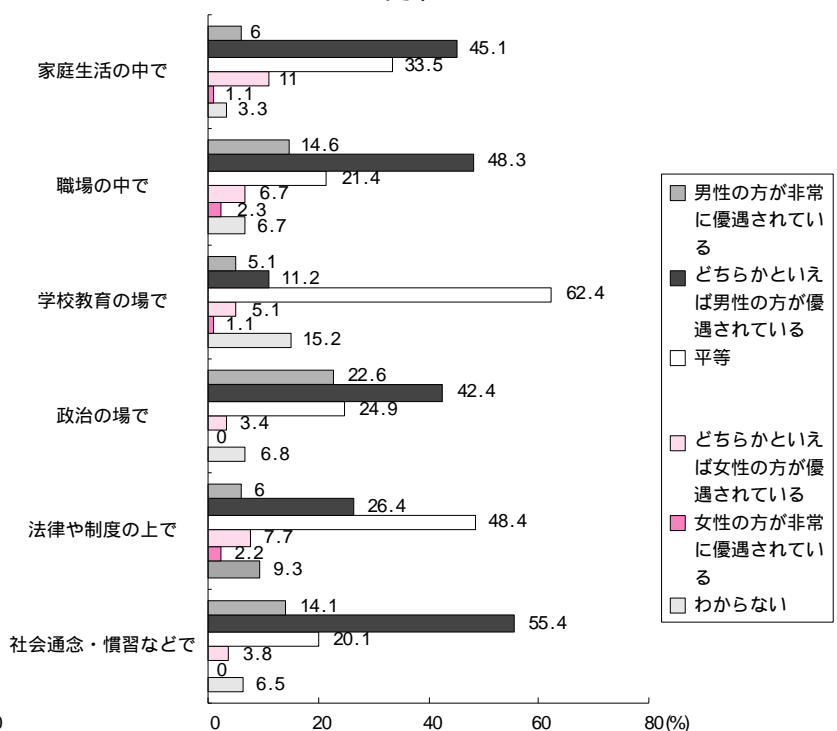
全体



女性

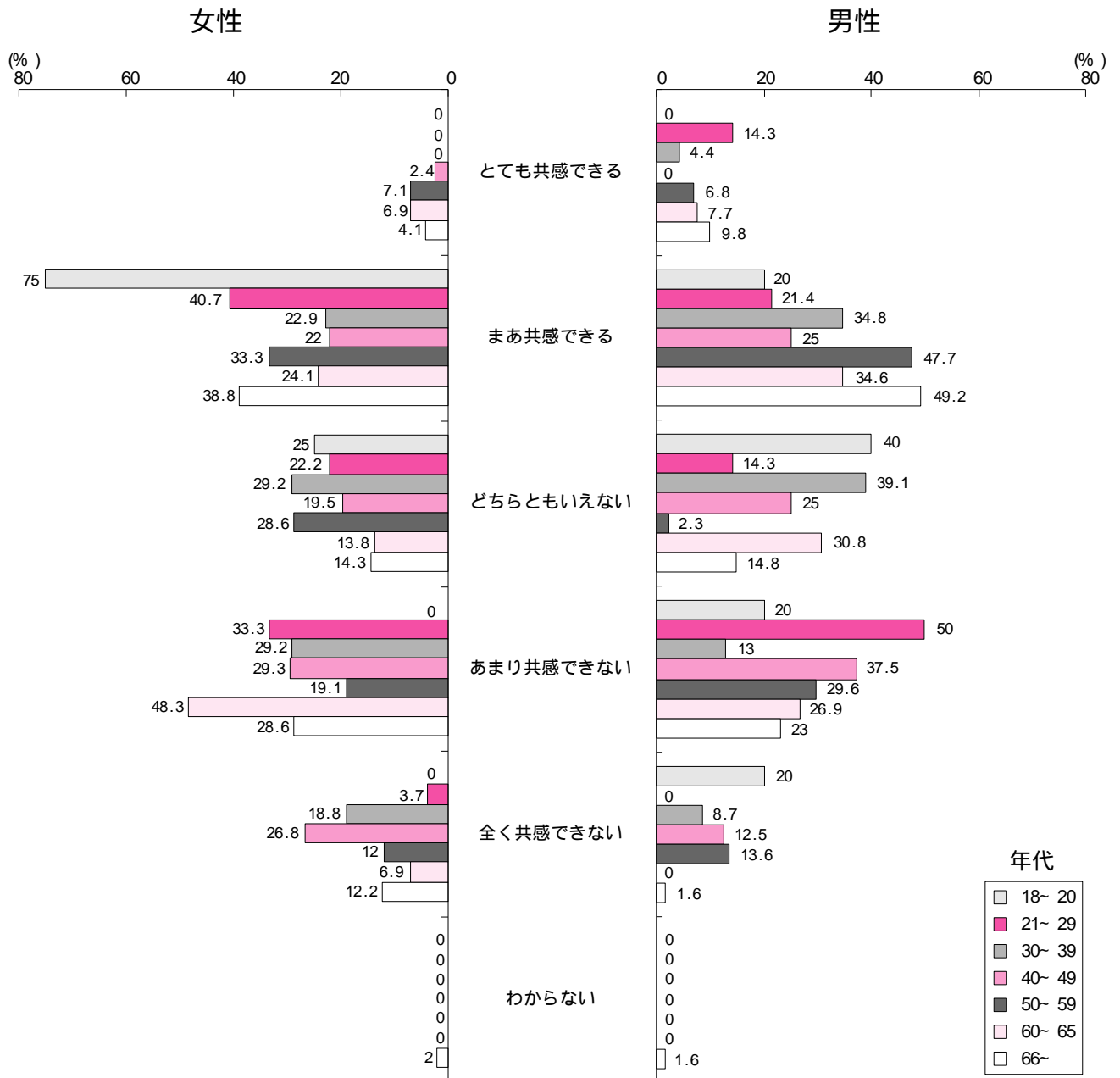
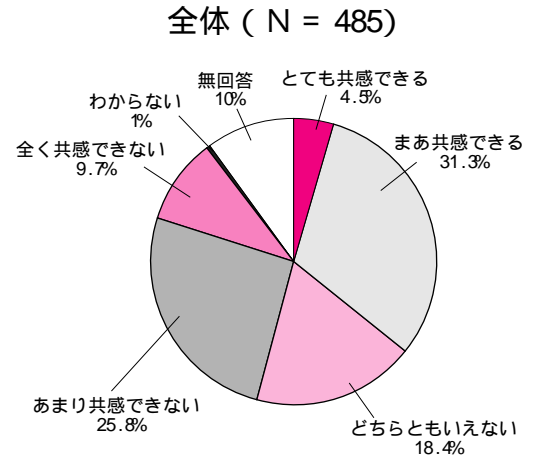
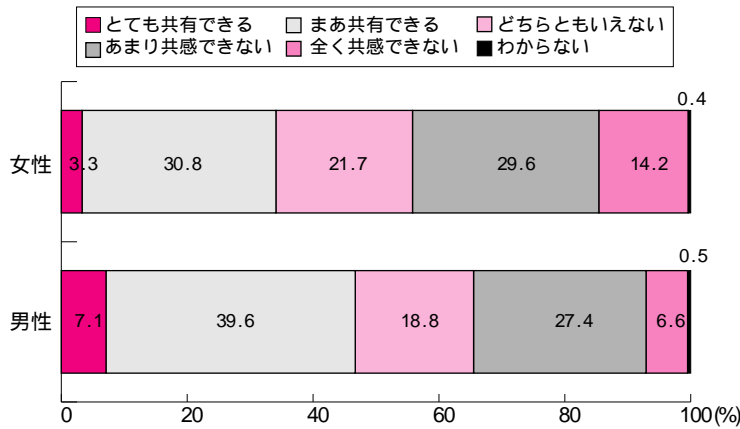


男性





問2 「男は仕事、女は家庭」という役割について共感できますか。





男女平等について

問3 共働き家庭での家事や育児の役割分担について、どのように考えますか。

男女別

年代別

